

平成 3 0 年度精華町教育委員会評価報告書

令和元年 9 月

精華町教育委員会

目 次

I	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 P
II	教育委員会の活動状況	
	（１）会議の開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・	2 P
	（２）会議の審議状況・・・・・・・・・・・・・・・・	3 P
	（３）会議の報告等事項・・・・・・・・・・・・・・・・	5 P
	（４）その他の活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・	9 P
	（５）後援状況・・・・・・・・・・・・・・・・	12 P
III	教育委員会施策・事務事業評価一覧	
	1 教育振興・・・・・・・・・・・・・・・・	26 P
	2 教育環境・・・・・・・・・・・・・・・・	28 P
	3 歴史・・・・・・・・・・・・・・・・	30 P
	4 文化活動・・・・・・・・・・・・・・・・	32 P
	5 スポーツ活動・・・・・・・・・・・・・・・・	34 P
	6 図書館・・・・・・・・・・・・・・・・	36 P
IV	全体自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・	38 P
V	第3者評価・・・・・・・・・・・・・・・・	42 P

I はじめに

近年、地方分権への取組みが進められる中、教育分野においても内容と制度の両面で地方公共団体の責任と権限が拡大しており、教育行政の責任ある担い手として、中長期的な展望に立って、地域のニーズに応じた教育行政を主体的に企画・実行していくことが、求められています。

精華町教育委員会では、平成27年の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」改正以降、新しい教育委員会制度のもとで地方公共団体の長と教育委員会を構成員とした総合教育会議を設置し、「精華町教育大綱」を制定したほか、地域教育の課題やあるべき姿について意思疎通を図るとともに、教育施策について積極的に意見交換を行うことで、町長と教育委員会が連携して、教育行政の推進に努めているところです。

このように地方の教育行政においても、主体的で積極的な取組が求められている中で、令和2年度から小学校において新学習指導要領が実施され、外国語活動の拡大や外国語の教科化、プログラミング教育の導入など、新たに盛り込まれた内容について、円滑な実施に向けた準備を進める必要があります。その一方では、教職員の勤務実態が全国的な問題となっており、学校現場における働き方改革の取組を進めることは必要不可欠です。

また、人生100年時代に突入しようとしている現代社会において、人生をより良い充実したものとするためには、社会人になってからの生涯学習の必要性が問われてきています。

本町の教育行政においては、教育大綱と併せて、上位計画に位置付けられている「精華町第5次総合計画」に基づき、教育施策をはじめとした町のさまざまな施策に取り組んでいますが、上述のような教育を取り巻く状況の変化をしっかりと捉えた上で、目標や課題を設定し、進行管理や点検・評価を行っていく必要があります。

本町では、行政評価システムの施策マネジメントシートを活用して、進行管理に取り組んでおり、これを基に、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成しました。

また、報告書の作成にあたっては、評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることが求められていることから、本町と関わりの深い学校教育・生涯学習に経験豊富な二氏に依頼し、点検及び評価について、個別にご意見をいただいています。この報告書により、教育委員会の活動や施策について町民の皆様のご理解が深まることを願うとともに、この点検及び評価を踏まえ、今後の更なる教育施策の充実に努めてまいります。

Ⅱ 教育委員会の活動状況

(1) 会議の開催状況

教育委員会会議については、毎月1回「教育委員会定例会」を開催し、平成30年度は、合計12回開催、総合教育会議は、合計2回開催しました。また、会議の内容をホームページや広報誌「華創」などに掲載し、住民の皆様にお知らせしました。

(ア) 教育委員会・・・12回（定期12回）

○会議開催一覧

NO	告示番号	件 名	開 催 日
1	第5号	第4回教育委員会	平成30年 4月24日
2	第6号	第5回教育委員会	平成30年 5月30日
3	第7号	第6回教育委員会	平成30年 6月26日
4	第8号	第7回教育委員会	平成30年 7月24日
5	第9号	第8回教育委員会	平成30年 8月29日
6	第10号	第9回教育委員会	平成30年 9月25日
7	第11号	第10回教育委員会	平成30年10月18日
8	第12号	第11回教育委員会	平成30年11月28日
9	第13号	第12回教育委員会	平成30年12月19日
10	第2号	第1回教育委員会	平成31年 1月22日
11	第3号	第2回教育委員会	平成31年 2月25日
12	第4号	第3回教育委員会	平成31年 3月25日

(イ) 総合教育会議・・・2回

○会議開催一覧

NO	件 名	開 催 日
1	第1回 総合教育会議	平成30年 7月27日
2	第2回 総合教育会議	平成30年12月25日

(2) 会議の審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第21条に定める職務について、同法第25条及び「精華町教育委員会基本規則」の規定に基づき、平成30年度合計で16件審議しました。

○会議の審議状況一覧

議案番号	件 名	議決日
平成30年 第11号	精華町社会教育委員の委嘱について	4月24日
第12号	精華町スポーツ推進委員の委嘱について	5月30日
第13号	平成30年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る意見聴取について（平成29年度精華町一般会計補正予算（第7号））	5月30日
第14号	精華町社会教育委員の委嘱について	8月29日
第15号	平成31年度以降に精華町立中学校において使用する教科用図書「特別の教科 道徳」の採択について	8月29日
第16号	平成31年度に使用する精華町立小学校において使用する教科用図書の採択について	8月29日
第17号	精華町教育委員会教育長の辞職同意を求めることについて	8月29日
第18号	精華町いじめ防止基本方針の改定について	11月28日
第19号	精華町通学費補助交付規則廃止について	11月28日
第20号	精華町就学援助規則一部改正について	12月19日

平成 3 1 年 第 1 号	平成 3 1 年度小・中学校校長及び教頭に係る人事異動の内申について	2 月 2 5 日
第 2 号	平成 3 0 年度精華町議会定例会 3 月会議提出議案に係る意見聴取について（平成 3 1 年度精華町一般会計予算）	2 月 2 5 日
第 3 号	精華町立小学校及び中学校の管理運営に関する規則一部改正について	3 月 2 5 日
第 4 号	精華町立小・中学校において使用する教材の取扱いに関する規則一部改正について	3 月 2 5 日
第 5 号	平成 3 1 年度学校教育・社会教育指導の重点	3 月 2 5 日
第 6 号	平成 3 1 年度精華町奨学生及び精華町社会福祉奨学生の決定について	3 月 2 5 日

(3) 会議の報告等事項 (95件)

番号	件 名	報告日
1	子ども祭りについて	H30. 4. 24
2	小学校の卒業式における教員及び卒業生の和装（着物）について	H30. 4. 24
3	生徒指導報告について	H30. 4. 24
4	いじめ調査集計について	H30. 4. 24
5	中学校卒業生進路状況について	H30. 4. 24
6	教育支援室の相談内容について	H30. 4. 24
7	部活動における休養日の設定について	H30. 4. 24
8	全国学力・学習状況調査について	H30. 4. 24
9	精華町立小学校の空調設備整備工事について	H30. 4. 24
10	5月特別会議の内容について	H30. 5. 30
11	生徒指導報告について	H30. 5. 30
12	精華町立小学校の空調設備整備工事について	H30. 5. 30
13	精華町立小・中学校空調設備運用指針について	H30. 5. 30
14	食育の街頭啓発について	H30. 5. 30
15	ツアー・オブ・ジャパンについて	H30. 5. 30
16	拡大あいさつ運動について	H30. 5. 30
17	こども議会の日程について	H30. 5. 30
18	6月会議の内容について	H30. 6. 26
19	木津川河川敷多目的広場の一部返還について	H30. 6. 26
20	大阪北部を震源とする地震について	H30. 6. 26
21	生徒指導報告について	H30. 6. 26
22	平成30年度相楽中学校陸上競技大会について	H30. 6. 26
23	京都府学力診断テストについて	H30. 6. 26

24	精華町教職員夏季研修会について	H30. 6. 26
25	昼食時間に関するアンケート調査について	H30. 6. 26
26	食育だよりについて	H30. 6. 26
27	子ども議会について	H30. 6. 26
28	熱中症に関する事故防止について	H30. 7. 24
29	地震に対する対応について	H30. 7. 24
30	中体連の各大会での熱中症対策について	H30. 7. 24
31	生徒指導報告について	H30. 7. 24
32	子ども議会の開催について	H30. 7. 24
33	夏の防犯パトロールについて	H30. 7. 24
34	平成 2 9 年度決算概要について	H30. 8. 29
35	生徒指導報告について	H30. 8. 29
36	いじめ調査集計について	H30. 8. 29
37	夏季期間中の各種大会の結果について	H30. 8. 29
38	平成 3 0 年度全国学力・学習状況調査結果について	H30. 8. 29
39	平成 2 9 年度精華町教育委員会評価報告書について	H30. 8. 29
40	精華町拡大あいさつ運動について	H30. 8. 29
41	第 4 5 回の町民体育大会について	H30. 8. 29
42	第 1 1 回せいかマラソンについて	H30. 8. 29
43	9 月会議の内容について	H30. 9. 25
44	生徒指導報告について	H30. 9. 25
45	学力状況経年変化について	H30. 9. 25
46	台風 2 1 号による学校施設の被害状況について	H30. 9. 25
47	精華町教育員会所管施設指定管理者評価委員会における審査及び評価結果について	H30. 9. 25
48	平成 3 0 年度青少年健全育成標語入賞作品	H30. 9. 25

49	第 1 6 回精華町こども祭りについて	H30. 9. 25
50	平成 3 1 年度予算編成方針について	H30. 10. 18
51	山田荘小学校の校外学習における交通事故について	H30. 10. 18
52	生徒指導報告について	H30. 10. 18
53	全国学力・学習状況調査の結果について	H30. 10. 18
54	平成 3 0 年度相楽地方中学校秋季新人大会の結果について	H30. 10. 18
55	第 1 6 回精華町子ども祭りの開催について	H30. 10. 18
56	図書館年報について	H30. 10. 18
57	精華町まちづくり基本構想策定について	H30. 11. 28
58	生徒指導報告について	H30. 11. 28
59	相楽地方小学校駅伝大会の結果について	H30. 11. 28
60	小学校の空調設備の工事進捗について	H30. 11. 28
61	食育の取り組みについて	H30. 11. 28
62	手洗い・うがいの徹底について	H30. 11. 28
63	安心・安全まちづくり会議について	H30. 11. 28
64	第 1 6 回精華町子ども祭りの開催について	H30. 11. 28
65	1 2 月会議の内容について	H30. 12. 19
66	生徒指導報告について	H30. 12. 19
67	第 1 2 回やましろ未来っ子小学校 EKIDEN の結果について	H30. 12. 19
68	通学路交通安全対策会議について	H30. 12. 19
69	精華町拡大あいさつ運動の実施について	H30. 12. 19
70	平成 3 1 年精華町成人式について	H30. 12. 19
71	公共施設使用料等設定基準について	H30. 12. 19
72	議会講演会について	H31. 1. 22
73	むくのき文化講座について	H31. 1. 22

74	精華町文化財愛護会 公開講演について	H31. 1. 22
75	生徒指導報告について	H31. 1. 22
76	生徒指導報告（４月～１２月）について	H31. 1. 22
77	いじめ調査集計について	H31. 1. 22
78	小学校の空調設備工事について	H31. 1. 22
79	精華町まちづくり基本構想の策定について	H31. 1. 22
80	町内小中学校の音楽活動について	H31. 1. 22
81	平成３１年精華町成人式について	H31. 1. 22
82	相楽「少年の主張」大会について	H31. 1. 22
83	公共施設使用料設定基準へのパブリック・コメントの実施について	H31. 1. 22
84	生徒指導報告について	H31. 2. 25
85	平成３１年度学校教育・社会教育指導の重点について	H31. 2. 25
86	精華町まちづくり基本構想策定について	H31. 2. 25
87	精華町少年少女合唱団の定期演奏会について	H31. 2. 25
88	精華町民文化賞・スポーツ賞の受賞者について	H31. 2. 25
89	相楽少年の主張大会について	H31. 2. 25
90	精華町公共施設の使用料の改定について	H31. 2. 25
91	３月会議の内容について	H31. 3. 25
92	教育部の人事異動について	H31. 3. 25
93	生徒指導報告について	H31. 3. 25
94	中学校「京都府学力診断テスト」の結果について	H31. 3. 25
95	精華町まちづくり基本構想について	H31. 3. 25

(4) その他の活動状況

(ア) 町独自研修（精華町教育委員・校長会合同研修会）

平成30年7月30日（火）

①「小中学校における外国語教育について」

京都府教育庁指導部学校教育課 指導主事

②「ALTとしての2年間を振り返って」

精華町教育委員会学校教育課 外国語指導助手

(イ) 学校・社会教育施設訪問

①平成30年10月18日（木）

午後 精華中学校

②平成30年10月25日（木）

午前 精華南中学校

午後 川西小学校（給食試食）

③平成30年10月26日（金）

午前 東光小学校

午後 山田荘小学校（給食試食）

③平成30年11月1日（木）

午前 精北小学校（給食試食）

午後 精華台小学校

④平成30年11月6日（火）

午後 精華西中学校

(エ) 教育委員会に関わる会議等に出席した内容

月	各種行事・大会等	
	精華町関係	国・府関係（開催場所）
4 月	4/2 教職員辞令交付式・着任式 4/9 小学校入学式 4/9 中学校入学式	
5 月	5/18 地域で子どもを育てる連絡協議会 5/22 せいか祭り実行委員会	5/22 山城地方教育委員会連絡協議会総会・研修会(京田辺市) 5/28 京都府市町村教育委員会連合会総会・研修会（京都市）
6 月	6/1. 2. 5 あいさつ運動 6/25 精華町青少年健全育成協議会総会 6/28 子ども祭り実行委員会	
7 月	7/14 精華町人権推進委員会総会及び講演会 7/24 教育委員と校長合同研修会 7/27 第 1 回総合教育会議 7/31 精華町子ども議会	7/6 相楽地方教育委員会連絡協議会教育委員合同研修会(木津川市) ※台風接近により中止
8 月	8/23 青少年健全育成標語選考委員会	8/24 近畿市町村教育委員会研修大会（野洲市） ※台風接近により中止
9 月	9/3. 4. 5 あいさつ運動 9/9 町民体育大会 9/15 中学校体育大会 9/28 子ども祭り実行委員会 9/29 小学校運動会	
10 月	10/12 精華町小学校陸上交歓記録会（宇治市） 10/23 せいか祭り実行委員会 10/27 精華中学校 第 9 回収穫祭	
11 月	11/6 子ども祭り実行委員会 11/7 相楽地方中学校音楽交流会 11/10 相楽地区小学校駅伝大会（宇治市） 11/18 せいか祭り 2018 第 16 回精華町子ども祭り	11/2 京都府内市町（組合）教育委員研修会（京都市）
12 月	12/1 第 11 回やましろ未来っ子小学校 EKIDEN（宇治市） 12/25 第 2 回総合教育会議	

1 月	1/7 子ども祭り実行委員会 1/14 精華町成人式 1/8～10 あいさつ運動 1/19 キャリア教育フォーラム	
2 月	2/17 相楽少年の主張大会	2/20 山城地方教育委員会連絡協議 会教育委員研修会(京都市)
3 月	3/14 中学校卒業証書授与式 3/20 小学校卒業証書授与式 3/25 せいか祭り実行委員会	

(5) 後援状況

平成 30 年度後援事業

学校教育関係

実施期日	事業名	申請者	実施場所
10 月 18 日 (木) 10:30～12:00	(公社) 京都府私立幼稚園連盟 第 3 4 回 城南地区園児大会	公益社団法人京都府私立幼稚園連盟 城南地区園長会会長 園児大会実行委員会委員長 浅井 達司	京都府山城総合運動公園「太陽が丘・陸上競技場」

平成 30 年度後援事業

社会教育関係

実施期日	事業名	申請者	実施場所
スクール活動 1 4 回 (年間) 週末活動 5 回	スクール活動・週末活動	精華町支援学校生親の会 会長 沖 悟子	地域福祉センター かしのき苑、むくのきセンター等
①5 月 21 日、22 日、 6 月 22 日、7 月 22 日、 8 月 22 日、9 月 22 日、 11 月 22 日、12 月 22 日、 1 月 12 日、22 日、 2 月 22 日、3 月 22 日 ②4 月 22 日、10 月 22 日	① せいか小さな旅 ② ふるさと発見の旅 その他の催し物	(特非) 精華町ふるさと案内人の会 理事長 古瀬 治男	精華町内及び近隣市町村
①3 月 27 日～月 28 日 ②4 月 3 日～月 4 日	2018 なら春キャンプ	NPO 法人自然体験共学センター 理事長 細川 和朗	奈良市青少年野外活動センター
4 月 14 日 (土) 13:00～16:00	第 24 回相楽子どもの交通安全意見発表会	京都府木津警察署 署長 野口 幸夫	木津川市山城総合文化センター (アスピアやましろ) ホール
4 月 19 日 (木) 19:00～21:00	祝園ニューモラル講演会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	『すい月』 2 階大広間
4 月 22 日 (日) 12:30～16:00	精華町いのちのリレーまつり 2 0 1 8	精華町いのちのリレープロジェクト実行委員会 (福) 精華町社会福祉協議会 会長 長谷川 悟	地域福祉センター かしのき苑
4 月 29 日 (日・祝) 14:00～	高の原音楽芸術協会 第 3 回 定期演奏会	高の原音楽芸術協会	奈良市北部会館 市民文化ホール

5月9日(水) 13:30～15:00 5月30日(水) 13:30～15:00	習字体験教室	筆まごクラブ 上川 清朗	地域福祉センター かしのき苑
5月13日(日) 13:00～15:30	2018 大正琴ふれあい発表会	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇(智子)	地域福祉センター かしのき苑 ふれあい大ホール
5月17日(木) 19:00～21:00	祝園ニューモラル講演会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	『すい月』 2階 大広間
5月26(土) 9:00～16:00 5月27(日) 9:00～16:00	「人・自然・科学を結ぶ自然観察」春バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 朋晃	東光小学校家庭科室 鳥谷公園 せいか里山
5月26日(土) 14:00～16:00	山口朋子 絲の詩 ～癒しの和楽器コンサート～	(一財) 奈良市総合財団 理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
6月1日(金) 18:30～21:30	吹奏楽団ベリーズけいはんな 夜の合奏練習会	吹奏楽団ベリーズけいはんな 団長 二見 富有美	けいはんなプラザ イベントホール
6月2日(土) 9:00～16:00 6月9日(土) 9:00～16:00	「人・自然・科学を結ぶ自然観察」春バージョン・昆虫編	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 朋晃	東光小学校家庭科室 鳥谷公園 せいか里山
6月2日(土) 13:00～17:00	姫野真紀 1 コイン・ピアノコンサート～森へ行きましょう～	(一財) 奈良市総合財団 理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
6月10日(日) 12月2日(日)	けいはんなフィルハーモニー 管弦楽団演奏会	けいはんなフィルハーモニー管弦楽団 団長 中川 晋一	京都府立けいはんなホール メインホール
6月16日(土) 14:00～15:30 平成31年3月3日(日) 14:00～15:30	文化講演会	NHK 文化センター京都支社 野崎 貴典	けいはんなプラザ
6月21日(木) 19:00～21:00	祝園ニューモラル講演会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	『すい月』 2階 大広間
6月22日(金) 19:00～20:30	「耳をすまして」2018 in 京都 ～守時タツミピアノライブ～	公益財団法人城陽市民余暇活動センター 理事長 安藤 洋二	文化パーク城陽 プラネタリウム
6月23日(土)	麻美バレエランドおさらい	麻美バレエランド	6月: けいはんな

19:30～21:00 6月24日(日) 15:00～16:30 19:30～21:00 7月15日(日) 15:00開場 15:30開演	会・照明合わせ会	岩井 麻美	記念公園 水景園 7月：文化パーク 城陽
6月24日(日) 13:00～16:30	平成30年度山城地方PTA指導者研修会 やましろ未来っ子 みんなで HUG フォーラム	京都府山城教育局 局長 阿部 篤士	宇治田原町総合文化センター
6月24日(日) 8:30～15:00 6月30日(土) 8:30～15:00	「読み聞かせ&サイエンス」	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 朋晃	東光小学校家庭科室
7月1日(日) ～8月26日(日)	子どもスペイン講座VI	生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク・奈良 幹事長 辨天 富美子	奈良市平城西公民館 奈良市平城東公民館
7月2日(月) 18:30～20:30	THE HARVARD DIN&TONICS アカペラコンサート	(株) けいはんな 代表取締役 荒木 康寛	けいはんなプラザ 京都府立けいはんなホール「メインホール」
7月7日(土) 10:00～15:00 7月14日(土) 10:00～15:00	「神の園」でサイエンス NOW!	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 朋晃	高齢者総合福祉施設「神の園」
7月8日(日) 10:00～16:00	モラロジー生涯学習セミナー	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	木津川市東部交流会館
7月12日(木) 8月23日(木) 9月20日(木) 10月18日(木) 11月22日(木) 12月20日(木) 平成31年 1月24日(木) 2月21日(木) 3月21日(木) 各日 19:00～21:00	祝園ニューモラル講演会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	「すい月」 二階 大広間
第1回 7月21日	科学体験プログラム「工作で学	けいはんな科学共育デザ	けいはんなオーブ

(土) 13:30～15:30 第2回 8月4日(土) 13:30～15:30 第3回 8月18日 (土) 13:30～15:30	ぶ、ワクワク数学！！ 第1回「万華鏡を作ろう！」 第2回「たたみかえ六角形を作ろう！」 第3回「一刀切り図形を作ろう！」	インラボ 片岡 佐知子	ンイノベーション センター
第1回 A 7月22日(日) B 7月29日(日) 各日 10:00～12:00 第2回 A 8月12日(日) B 8月26日(日) 各日 10:00～12:00 第3回 A 9月2日(日) B 9月16日(日) 各日 10:00～12:00 第4回 A 10月7日(日) B 10月21日(日) 各日 10:00～12:00 第5回 A 11月4日(日) B 11月11日(日) 各日 10:00～12:00	ムシムシ博士と公園を探検しよう！ 第1回「ザリガニのお好みは？」 第2回「アリさんに密着！」 第3回「水面ハンターアメンボのお食事」 第4回「バッタレース！よーいどんっ！」 第5回「ダンゴムシの仲間たち」	奈良教育大学 植物生態学研究室 松井 淳	けいはんな記念公園
第1回:7月22日(日) 13:30～15:00 第2回:9月2日(日) 13:30～15:00 第3回:10月7日(日) 13:30～15:00 第4回:11月11日 (日) 13:30～15:00	科学体験プログラム「理科実験工作」 第1回「ソーラーライトを作ろう」 第2回「風力発電の仕組み」 第3回「電磁石でベルを作ろう」 第4回「空気で走る車を作ろう」	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープンイノベーションセンター
7月27日(金) 13:30～16:00 7月28日(土) 13:30～16:00	夏休みけいはんなロボット体験イベント	けいはんな学研都市活性化促進協議会 座長 阿部 孝次	けいはんなプラザ 交流棟5F「ボルガ」

7月27日(金) 11:00 ～7月28日(土)15:00 1泊2日	お寺でサイエンス NOW!	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 朋晃	浄土宗 常念寺
第1回:7月28日(土) 10:00～11:30 第2回:7月29日(日) 10:00～11:30	科学体験プログラム「食べ物の ふしぎ」 第1回「飲料水を科学する」 第2回「塩分テストから考える 栄養成分表示」	けいはんな科学共育デザ インラボ 片岡 佐知子	けいはんなオーブ ンイノベーション センター
7月28日(土) 9:30 ～7月29日(日)17:00 まで	けいはんな・サイエンス・フェ スタ 2018	科学普及支援団体てんも んぶ 槌谷 則夫	京都府立けいはん な記念公園
7月29日(日) 10:00～15:30	サイエンス夏祭り 2018	NPO 法人 やましろきつ づサイエンス 理事長 佐々木 和也	木津川市山城総合 文化センター (ア スピアやましろ)
7月29日(日) 10:00～16:00	日本学術振興協会「ひらめき☆ ときめきサイエンス」事業 “電子レンジの不思議を体験 しよう”「電子レンジ de サイエ ンス！」	有限会社ミネルバライト ラボ 松村 竹子	けいはんなプラザ イベントホール2 およびラボ棟会議 室など
7月29日(日) 13:30～16:30	タワーをつくろう!	SEIKA クリエイターズ インキューベ ション推進拠点 代表 (精華町長) 木村 要	SEIKA クリエイタ ーズインキューベ ションセンター
8月3日(金)～5 日(日)2泊3日 平成31年3月23日 (土)～25日(月)2 泊3日	けいはんな国際中学生キャンプ	(特非) けいはんな文化 学術協会 理事長 高橋 克忠	けいはんなプラザ
8月4日(土)	レヴバレエサークル発表会	レヴバレエサークル 羽場 三喜男	南草津市クレアホ ール
8月4日(土) ① 10:00～12:00 ② 13:30～15:30	コマドリアニメで監督になろう	けいはんな科学コミュニケーショ ン推進ネットワーク 池内 了	SEIKA クリエイタ ーズインキューベ ションセンター
8月5日(日) 13:00～17:00	第55回教育者研究会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	宇治市生涯学習セ ンター
①8月6日(月)～10 日(金)4泊5日 ②8月11日(土)～15	けいはんな国際子どもキャンプ	(特非) けいはんな文化 学術協会 理事長 高橋 克忠	生駒山麗公園ふれ あいセンター、け いはんなプラザ交

日（水）4泊5日 ③12月16日（日）			流棟
8月12日（日） 13:30～15:30	小学生夏休み工作体験教室	精華おもちゃ病院 院長 赤木 良宏	地域福祉センター かしのき苑 会議 室ABC
8月12日（日） 16:00～18:00	けいはんな劇場 劇団四季ファミリーミュージ カル「王様の耳はロバの耳」	（株）けいはんな 代表取締役 荒木 康寛	けいはんなプラザ 京都府立けいはん なホール「メイン ホール」
8月17日（金）～19 日（日）2泊3日 12月22日（土）～24 日（月）2泊3日 平成31年2月9日 （土）～11日（月）2 泊3日	けいはんな子ども科学キャンプ	（特非）けいはんな文化 学術協会 理事長 高橋 克忠	けいはんなプラザ
第1回 A 8月20日（月） B 9月15日（土） 各日 16:30～19:30 第2回 A 10月27日（土） 16:30～18:30 B 10月6日（土） 17:30～19:30	科学体験プログラム「けいはん な子ども天文クラブ～手作り 望遠鏡で星を見よう～」 第1回「天体望遠鏡を作ろう」 第2回「火星・木星・土星を見 よう」	けいはんな科学共育デザ インラボ 片岡 佐知子	第1回・第2回 A 奈良学園小学校 第1回・第2回 B けいはんなオープ ンイノベーション センター
8月21日（火） 10:00～11:30	スコーレ家庭教育講座	（公財）スコーレ家庭教育 振興協会 永池 榮吉	京田辺市社会福祉 センター 2階第 2研修室
第1回 A:8月23日 （木）13:30～15:30 第1回 B:8月24日 （金）13:30～15:30 第2回 A:8月25日 （土）13:30～15:30 第2回 B:8月26日 （日）13:30～15:30	科学体験プログラム「ピンホー ル写真－カメラ作りと暗室体 験－」 A「ピンホールカメラづくりと 明室での現像体験」 B「写真を撮ろう」	けいはんな科学共育デザ インラボ 片岡 佐知子	けいはんな記念公 園
8月25日（土） 10:00～11:00	大正琴体験教室	琴伝流大正琴 楽遊・ド ルチェ 村上 彰琇(智子)	むくのきセンター 研修室

9月1日(土) 10:00～16:00	国際理解講座「第21回地球っこ講座」	精華町長 木村 要	むくのきセンター
9月2日(日) 13:00～16:30	第28回 相楽合唱祭	相楽合唱連盟 阪田 順子	木津川市加茂文化センター あじさいホール
9月8日(土) 18:00～21:00	教育講演会と交流の広場開催 少年少女自立支援相談活動・支援のためのホットラインの開設	京都南部少年少女自立支援の会「青空」 代表 佐々木 健	京都府南部市町村における公共施設
9月15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日) 各日 10:00～12:00、 13:30～15:30	「人・自然・科学を結ぶ自然観察」夏バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 朋晃	むくのきセンター
9月22日(土) 18:00～ 9月23日(日) 13:30～	京都廣学館高等学校吹奏楽部 第4回定期演奏会	京都廣学館高等学校吹奏楽部 中村 麻衣子	京都府立けいはんなホール メインホール
①9月30日(日) 13:00～16:30 ②10月14日(日) 13:00～16:30 ③10月27日(土) 13:00～16:30 ④11月10日(土) 13:00～16:30 ⑤11月25日(日) 13:00～16:30	～将来の宇治茶ファンを～「お茶育」推進事業「キッズ茶ムリエ検定」	京都府山城広域振興局 局長 岡本 圭司	①宇治茶会館 ②京田辺市立中央公民館 ③木津川市加茂文化センター(あじさいホール) ④やわた流れ橋交流プラザ四季彩館 ⑤城陽市南部コミュニティセンター
10月5日(金) 18:00～19:00	JMO×吹奏楽団ベリーズけいはんな World Jazz&ブラスコンサート	吹奏楽団ベリーズけいはんな 団長 二見 富有美	けいはんな記念公園水景園 観月楼デッキ
10月6日(土) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30	「コマドリアニメで監督になろう ハロウィン編」	SEIKA クリエイターズインキュベーション推進拠点 代表(精華町長) 木村 要	SEIKA クリエイターズインキュベーションセンター
10月6日(土) 13:00～16:00	科学体験プログラム「バッタのオリンピック」	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんな記念公園(精華町精華台6-1)

10月6日(土) 10月7日(日) 各日共 9:30～11:30 12:30～14:30 15:00～17:00	「理科工作・簡易モーター3種類にチャレンジ」	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 朋晃	むくのきセンター
10月14日(日) 9:30～15:15 11月24日(日) 9:30～15:15	「お寺でカルチャーNOW!」	お寺未来倶楽部 代表 本多 廣賢	浄土宗 常念寺
10月20日(土) 9:30～16:00	石の国「笠置町」でカルチャーNOW!	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 朋晃	笠置町いこいの館、 笠置寺、笠置山
10月21日(日) 14:00～15:30	午後のライブ in 梅宮大社(同時開催 嵯峨野会員おさらい会)	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇(智子)	京都市右京区 梅宮大社神苑内参集殿
10月25日(木) 13:00～17:00 10月26日(金) 10:00～17:00 10月27日(土) 10:00～16:30	けいはんな情報通信フェア 2018	けいはんな情報通信フェア実行委員会 委員長 中川 雅永	けいはんなプラザ
10月28日(日) 14:00～16:00	高の原音楽芸術協会 第1回こどもCLASSIC塾～みんなが主役のコンサート～	高の原音楽芸術協会 演奏会担当理事 杉山 満美子	奈良市北部会館 市民文化ホール
10月28日(日) 14:00～17:00	学研都市に住み、働く親子で考える「未来ワークショップ」	SEIKA クリエイターズ・インキュベーション推進拠点 代表(精華町長) 木村 要	SEIKA クリエイターズ・インキュベーションセンター
11月1日(木)～ 12月25日(火)	平成30年度「科学に関する絵画展」	(公財)奈良先端技術大学院大学支援財団 理事長 辻井 昭雄	高山サイエンスプラザ
第1回11月10日(土) 13:00～16:00 第2回12月1日(土) 13:00～16:00	自然体験プログラム「芽ぶきの森でリース作り」 第1回「芽ぶきの森を散策しよう」 第2回「クリスマスリースを作ろう」	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんな記念公園(精華町精華台6-1)
11月10日(土) 10:00～14:00	第17回ははその森ふれあい文化祭	第17回ははその森ふれあい文化祭	精華町人権センター

		実行委員長 西島 周次	
11月10日(土) 11月11日(日) 各日 10:00~12:00、 13:30~15:30	「人・自然・科学を結ぶ自然観察」秋バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 朋晃	東光小学校家庭科室
11月11日(日) 10:00~15:00	高山サイエンスタウンフェスティバル	(公財) 奈良先端科学技術大学院大学支援財団 専務理事 中村 茂一	高山サイエンスタウン(関西文化学術研究都市高山地区)
11月11日(日) 11:30~16:30	けいはんな音楽祭 2018 (第9回)	けいはんな音楽文化の会 森下 弘子	京都府立けいはんなホール メインホール
11月17日(土) 8:50~15:30	奈良教育大学附属小学校 第45回教育研究会	奈良教育大学附属小学校 校長 今 正秀	奈良教育大学附属小学校
①11月17日(土)~11月18日(日) ②12月1日(土)~12月2日(日)	2018 なら秋キャンプ	NPO 法人自然体験共学センター 理事長 細川 和朗	奈良市青少年野外活動センター
11月23日(金・祝) 10:00~15:30	秋のサイエンス祭り 2018	NPO 法人 やましろきつづサイエンス 理事長 佐々木 和也	奈良市北部会館・市民文化ホール
11月23日(金) 10:00~15:00	合同作品展(フラワーアレンジメント・手編みサークルひかり)	手編みサークルひかり 木原 信子	精華町コミュニティホール
11月24日(土)13:45~15:25	地域交流事業「ふれあいのひととき」	きらめき会 北村 雅昭	精華町交流ホール
(ワークショップ) 11月25日(日) 10:30~12:00 12月8日(土) 11:30~12:30 (コンサート) 12月9日(日) 10:00~12:30 13:00~15:30	吹奏楽団ベリーズけいはんな ワークショップ&コンサート 子ども達の朗読と吹奏楽でつづる「くるみ割り人形」	吹奏楽団ベリーズけいはんな 団長 二見 富有美	けいはんなイベントホールおよびメインホール
11月25日(日) 10:00~16:00	生涯学習セミナー	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	精華町交流ホール
11月27日(火) 10:00~11:30	子育て支援講演会	精華町長 木村 要	精華町交流ホール (精華町役場庁舎2階)

12月1日(土) 14:00～	K(環境)・K(共感)・T(体験) イベント	精華町健康福祉環境部環境推進課 澤田 和郊	精華町役場 交流ホール
第1回 12月2日(日) 10:00～12:00 第2回 12月16日(日) 10:00～12:00 第3回 平成31年1月6日(日) 10:00～12:00	科学ラボ「光のふしぎ」 第1回「光は何色?～3色ライトで照らしてみよう～」 第2回「光は何色?～プリズムを通して観察しよう～」 第3回「光の正体は?～見える光, 見えない光～」	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープンイノベーションセンター (精華町精華台7-5-1)
12月7日(金) 12:00～16:00	精華町フォークダンスサークル20周年記念パーティー	精華町フォークダンスサークル 依田 幸子	精華町交流ホール
12月9日(日) 14:00～16:30	第17回日本語による外国人のメッセージコンテスト	精華町長 木村 要	精華町交流ホール
12月9日(日) 11:00～12:30 14:00～15:30	吹奏楽団ベリーズけいはんな 第7回定期演奏会	吹奏楽団ベリーズけいはんな 団長 二見 富有美	京都府立けいはんなホール メインホール
12月15日(土) 13:30～16:30	マンガを描こう!	SEIKA クリエイターズインキュベーション推進拠点 代表(精華町長) 木村 要	SEIKA クリエイターズインキュベーションセンター
12月15日(土)	「シズリンと遊ぼう」	生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク・京滋 石角 朋美	(株)JEUGIA エコール
12月16日(日) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30	「クリスマス編 コマドリアニメで監督になろう」	SEIKA クリエイターズインキュベーション推進拠点 代表(精華町長) 木村 要	SEIKA クリエイターズインキュベーションセンター
12月16日(日) 10:00～17:00	けいはんな文化祭2018	けいはんな学研都市活性化促進協議会 座長 阿部 孝次	けいはんなプラザ 京都府立けいはんなホール
12月26・27日 平成31年 1月20・26・27日 各日 9:00～15:30 (1月20日のみ午前中)	「人・自然・科学を結ぶ天体観測」冬バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 朋晃	東光小学校家庭科室
平成31年1月5日(土)～11日(金) 7日(月)は休館日	第22回Ⅱ期 そうび展	相楽美術協会 中津川 美津子	精華町交流ホール
平成31年	京都廣学館高校ダンス部と思	京都廣学館高校ダンス部	京都廣学館高校

1月12日(土) 2月16日(土) 3月16日(土) 3月23日(土)	いっさりダンスしよう	顧問 中森 優里	武道場 2F
平成31年1月26日 (土) 10:00～16:00	科学のまちの子どもたち「けいはんな科学体験フェスティバル2019」	けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク 池内 了	けいはんなプラザ イベントホール
平成31年1月27日 (日) 13:00～	新春の風を感じて～ 詩吟&大正琴のライブ	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇(智子)	地域福祉センター かしのき苑 交流広間
平成31年2月1日 (金)18:30～21:30	吹奏楽団ベリーズけいはんな夜の合奏練習会	吹奏楽団ベリーズけいはんな 団長 二見 富有美	けいはんなプラザ イベントホール
平成31年2月3日 (日) 13:30～16:00	おとの玉手ばこ No.17	精華町文化協会音楽連盟 村上 智子	精華町役場 交流ホール
平成31年2月3日 (日) 13:30～	第7回「家族のきずな」作品募集・発表会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	けいはんなプラザ ナイルの間
平成31年2月8日 (金)13:30～16:40	京都COC+フォーラム2019	京都文教大学 学長 平岡 聡	京都文教大学
平成31年2月10日 (日)12:00～16:00	第26回相楽の文化を創るつどい	第26回相楽の文化を創るつどい実行委員会 委員長 山田 優子	木津川市加茂文化センター「あじさいホール」
平成31年2月17日 (日) 13:30～16:30	第26回相楽「少年の主張」大会	青少年育成協会相楽連絡協議会 会長 山本 幸男	精華町地域福祉センター かしのき苑
平成31年 2月23日(土)、24日(日) 3月9日(土)、10日(日) 16日(土)、17日(日) 土曜日 9:00～11:30・13:00～15:30 日曜日 9:00～11:30	ちりめんモンスターを見つけよう！	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 朋晃	精華町立東光小学校
平成31年2月24日 (日) 9:00～17:00	第25回やましろ合唱フェスティバル	第25回やましろ合唱フェスティバル 実行委員長(委員長) 羽馬 孝秋	京田辺市 同志社女子大学京田辺キャンパス 新島記念講堂
平成31年3月2日	朗読&シンセサイザー『ゼロ弾』	公益財団法人城陽市民余	文化パーク城陽プ

(土) 18:00 ~ 19:00	きのこーシュ』	暇活動センター 理事長 安藤 洋二	ラネタリウム
第1回 平成31年3月3日(日)10:00~12:00 第2回 平成31年3月10日(日)10:00~12:00 第3回 平成31年3月24日(日)10:00~12:00	科学体験プログラム「ガリレオになろう」 第1回「ふり子の実験」 第2回「落下の実験」 第3回「浮力の実験」	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープンイノベーションセンター (精華町精華台7-5-1)
平成31年3月9日(土)10:00~16:30	ニュータウンフェスタたかはら 2019	(一財)奈良市総合財団 理事長 西谷 忠雄	奈良市北部会館 市民文化ホール
平成31年3月21日(木・祝)13:30~16:00	第6回 精華フレンドシップコンサート	精華フレンドシップネットワーク 代表 中西 紳也	東光小学校体育館
平成31年3月23日(土)13:30~15:30	サイエンスプログラム in せいか	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープンイノベーションセンター(精華町精華台7-5-1)
平成31年3月23日(土)13:30~15:30	柿渋サイエンスワークショップ 天然素材柿渋の魅力を解明する	柿渋・カキタンニン研究会 鶴飼 雅則	けいはんな記念公園 ビジターセンター地階研修室
平成31年3月24日(日) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30	スプリング編 コマドリアニメで監督になろう	SEIKA クリエイターズインキュベーション推進拠点 代表(精華町長) 木村 要	SEIKA クリエイターズインキュベーションセンター
平成31年3月26日(火)・27日(水) 平成31年4月2日(火)・3日(水)	2019 なら春キャンプ	NPO 法人自然体験共学センター 理事長 細川 和朗	奈良市青少年野外活動センター (奈良県奈良市阪原町25-1)
平成31年3月29日(金)19:00~21:00	「耳をすまして」2019 in 京都 〜守時タツミピアノライブ〜	公益財団法人城陽市民余暇活動センター 理事長 安藤 洋二	文化パーク城陽 ラネタリウム
3月30日(土)9:30~12:00 13:30~16:00	石の国「笠置町」でカルチャーNOW!パート2	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 朋晃	笠置町つむぎてらす
3月30日(土)13:30~16:00	UNLIMITED POSSIBILITIES ダンス発表	京都廣学館高校ダンス部顧問 中森 優里	木津川市山城町総合文化センター アスパアやましろ

平成 30 年度後援事業

図書館関係

実施期日	事業名	申請者	実施場所
11 月 1 日（水）	おはなしの森のおはなし会	おはなしの森 代表 安本 栄子	精華町立図書館 1 階 集会室

平成 30 年度後援事業

社会体育関係

実施期日	事業名	申請者	実施場所
5 月 6 日（日）15 時～ 5 月 26 日（土）15 時～ 6 月 9 日（土）15 時～	2018 京都サンガ F.C. ホームゲーム小中高生招待事業	（株）京都パープルサンガ 代表取締役社長 山中 大輔	西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場
平成 30 年 5 月 19 日（土）～平成 30 年 7 月 8 日（日） 迄の各土、日曜日、及び祝日	第 131 回南京都少年野球大会 第 40 回京都府知事杯争奪大会 第 2 回ナガセケンコー旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 杉下 定己	初日 山城総合運動公園 太陽が丘 第 1 野球場にて開会 以降 城陽市、京田辺市、木津川市、 精華町他 南山城地域のグラウンド
開会式 平成 30 年 7 月 8 日（日）13 時～ 予選大会 平成 30 年 7 月 14 日（土）～8 月 19 日（日） 決勝大会 平成 30 年 8 月 25 日（土）19 時～	平成 30 年度精華町長杯 夏季ナイター大会	（特非）精華町体育協会 会長 杉下 定己	精華町立打越台グラウンド
平成 30 年 8 月 5 日（日）午前 9 時 00 分（開会式）～9 月 30 日	第 84 回京都少年野球連盟南山城支部大会 第 68 回京都新聞旗争奪大会 第 31 回京都軟式野球連盟城陽支部長杯争奪大会 第 6 回ナガセケンコー旗争奪大会	南京都少年野球連盟 南山城支部 味田 憲一	京田辺市運動公園 野球場他、宇治田原町、相楽郡、綴喜郡の学校及びグラウンド
平成 30 年 10 月 7 日（日）～11 月 18 日（日）迄の各日曜日、及び祝日	第 132 回南京都少年野球大会 第 38 回洛南タイムス社旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 杉下 定己	京都府民スポーツ 広場 みどりが丘 第 3 グラウンド 城陽市、京田辺市、

			精華町他 南山城 地域のグラウンド
平成 30 年 12 月 9 日 (日) 9:00～18:00	第 12 回木津川市空手道選手権 大会	木津川市空手道連盟 古谷 寛	木津川市立高の原 小学校
平成 31 年 2 月 17 日 (日)～3 月 31 日(日) 迄の各日曜日、及び祝 日	第 133 回南京都少年野球大会 第 38 回京都新聞旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 杉下 定己	初日 山城総合運 動公園 太陽が丘 第 1 野球場にて開 会 以降 城陽市、京田 辺市他 南山城地 域のグラウンド
平成 31 年 3 月 10 日 (日) 9:00～17:00	第 18 回 精華町武道祭	精華町武道祭実行委員会 委員長 小久保 卓哉	むくのきセンター
平成 31 年 3 月 30 日 (土) 午前 9 時 00 分 (開会式) ～5 月 6 日(日)	第 85 回京都少年野球連盟南山 城支部大会 第 69 回京都新聞旗争奪大会 第 32 回京都軟式野球連盟城陽 支部長杯争奪大会 第 7 回ナガセケンコー旗争奪 大会	南京都少年野球連盟 南山城支部 味田 憲一	京田辺市運動公園 野球場他、木津川 市、相楽郡、綴喜 郡の学校及びグラ ウンド

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・学校教育課
基本計画	学校教育		
施策	教育振興	関連課	教育支援室、企画調整課、精北小学校
方針・目標等	◆子どもたちに魅力ある学校教育の推進 ◆地域と一体的な子どもたちを守り育てる教育 ◆豊かな人間性の育成		川西小学校、山田荘小学校、東光小学校
			精華台小学校、精華中学校
			精華南中学校、精華西中学校
実施内容	◆学研都市の資源を活かした創意ある教育活動 ◆学力の充実・向上と個性の伸長を図る教育 ◆豊かな人間性の育成と健康や体力の向上を図る教育 ◆開かれた学校づくり		

2. <指標の設定>

	重点	指標	単位	他団体比較 団体名／実績／年度	算式・引用等		
1	○	学校図書蔵書達成率	%	府内100%達成校の割合 40.1【参考】	蔵書冊数の合計/標準冊数の合計		
2	○	学研立地機関等出前授業件数	件		学校教育課調べ		
3		学力テスト平均点(中学生)	点	府内平均 64.3	国、数、英の平均点		
4		学力テスト平均点(小学生)	点	府内平均 69.5	国、算の平均点		
5		児童・生徒千人あたりの問題 事象発生件数	件	山城地域平均 34.5	件数/全児童生徒数 ×1,000		
		H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R 1(試算)	R 2(試算)
1	目標	85.0	85.0	85.0	90.0	100.0	100.0
	実績	84.8	89.3	94.2	100.6		
2	目標	22	24	22	22	24	24
	実績	20	20	20	24		
3	目標	77.7	77.7	77.7	77.7	77.7	77.7
	実績	70.1	70.5	67.5	69.8		
4	目標	80.6	80.6	80.6	80.6	80.6	80.6
	実績	66.9	71.3	70.9	70.6		
5	目標	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	22.6	13.7	11.4	15.7		

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○全国学力・学習状況調査の正答率は、京都府平均や全国平均を上回った。点数は一つの参考値として、引き続き基礎学力の定着を図りながら、授業改善や放課後学習などで個に応じたきめ細かな学習指導を進めていくことが大切である。

○平成30年度全国学力・学習状況調査の結果では、学校の授業以外で、普段一日あたり読書を「全くしない」小学生が18%、中学生が35%といったことから、学校図書館の本の活用を促進するため、教室へ配架するなどし、児童生徒が常に本に親しむことができるように努めた。学校図書館蔵書達成率が100%となった。適切な図書の廃棄・更新に努めつつ、達成率を維持する。

○問題事象の発生件数は昨年より多くなったものの、各校のきめ細かな取組により早期解消につながっている。今後も、引き続き事象に応じた適切で丁寧な生徒指導を保護者の理解も得ながら進め、児童生徒の健全育成に努めていく。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○学力向上のために少人数教育のさらなる充実やきめ細かい授業実践に引き続き取り組み、教師の授業力を向上させ一層の学力の充実を図る。

○「精華町いじめ防止基本方針」をもとに、学校・家庭・地域が連携し、いじめの早期発見・早期対応に努めるとともに、スクールカウンセラー等を有効に活用し、児童生徒と保護者が信頼し安心して相談できるように努める。

○専門職員の配置の充実を図ると同時に、図書ボランティアなど地域と学校が一体となって子どもたちを育てる教育に取り組む。

○全国学力・学習状況調査で、将来、理科や化学技術に関係する仕事につきたいと思うとする回答が顕著に全国を上回った。実験や観察などを積極的に取り入れながら児童・生徒の興味・関心を高める授業を行い、将来へつなげていく。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R 1(予算)	R 2(試算)
1		教育部・学校教育課	25,490	25,292	25,598	27,660	28,752	28,752
		学級支援員配置事業	23,675	23,637	23,828	25,908	27,000	27,000
		一般事業 205	4,675	7,637	10,828	9,908	10,000	10,000
2		教育部・学校教育課	5,588	5,637	5,301	5,403	6,287	6,287
		いじめ等対策事業	3,998	4,047	3,682	3,801	4,685	4,685
		一般事業 205	3,998	4,047	3,682	3,801	4,685	4,685
3	○	教育部・学校教育課	40,840	29,590	40,525	39,294	38,317	38,317
		小学校教育振興関係経費 (小学校5校分含む)	35,966	23,539	34,278	33,111	32,134	32,134
		— —	35,966	23,467	29,621	33,111	28,384	28,384
4	○	教育部・学校教育課	33,409	38,860	34,957	35,431	53,919	53,919
		中学校教育振興関係経費 (中学校3校分含む)	29,268	34,292	29,579	30,108	48,596	48,596
		— —	29,268	34,292	27,311	30,108	46,346	46,346
5		教育部・学校教育課	23,881	27,188	30,214	32,221	34,969	34,969
		要・準要保護児童・生徒就 学援助事業(小・中学校)	18,657	21,708	24,464	26,529	29,277	29,277
		— —	17,912	20,833	23,592	26,539	28,365	28,365
6		教育部・学校教育課	3,645	3,533	3,577	3,447	3,446	3,446
		特色ある学校づくり支援 事業(小・中学校)	1,305	1,076	1,076	971	970	970
		— —	1,305	1,076	1,076	971	970	970
7		教育部・学校教育課	90,372	86,881	86,185	81,996	129,549	166,549
		私立幼稚園関係助成事業 幼稚園就園奨励事業	86,457	82,719	81,862	77,717	125,270	162,270
		— —	65,025	63,135	61,371	57,841	108,266	122,270
8		教育部・学校教育課	4,118	4,518	4,547	4,457	4,674	4,674
		教育委員会運営費	1,094	1,125	1,007	953	1,170	1,170
		一般事業 201	1,094	1,125	1,007	953	1,170	1,170
9	○	教育部・学校教育課	66,320	75,405	77,959	78,910	81,948	81,948
		事務局一般事務経費等4 事業	53,611	58,650	60,812	62,106	65,144	65,144
		— —	51,187	56,288	58,009	62,106	63,029	63,029
10	○	総務部・企画調整課	—	6,522	6,736	5,640	6,337	6,337
		科学のまちの子どもたち プロジェクト	—	4,442	4,286	3,203	4,000	4,000
		一般事業 67	—	2,892	3,290	3,181	4,000	4,000

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○精華町学力向上総合推進委員会からテストの結果分析や授業改善例の提示を受け、個に応じた指導へと展開したことにより、学力診断テストにおいて京都府の平均点を上回ることができた。一日あたりの学習時間は全国平均を上回っており、引き続き学習意欲を持ち取り組めるよう支援する。

○教育振興の充実に向けた教育活動の実施にあたっては、保護者の負担軽減を図るため、各種の補助や助成を継続した。きめ細やかな教育推進のため、学校現場が必要とする専門職員の配置に努めた。

○科学のまちの子どもたちプロジェクトでは、未来を担う子どもたちに学研都市の特色を生かした科学やモノづくりを学ぶ機会等を提供した。

5. <施策の今後の方向性>

○個に応じたきめ細やかな指導や支援が行える体制を継続させる。

○外国語教育やプログラミング教育など、学習指導要領改訂に対応した教育環境を整える。

○教育支援室の機能を発揮させ、引き続き教育相談活動を継続させる。

○精華町教育大綱に沿って、教育のまちづくりを着実に推進する。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・学校教育課
基本計画	学校教育		
施策	教育環境	関連課	教育支援室、精北小学校、川西小学校
方針・目標等	◆子どもたちが安全で安心できる学校生活 ◆快適で安心して学べる教育環境の整備 ◆食育の推進 ◆子どもたちの安全確保 ◆安心できる良好な教育環境		山田荘小学校、東光小学校
			精華台小学校、精華中学校
			精華南中学校、精華西中学校
実施内容		◆小中学校施設耐震化の早期完了 ◆空調設備の完備 ◆バリアフリー化 ◆中学校への給食導入	

2. <指標の設定>

	重点	指標	単位	他団体比較 団体名／実績／年度		算式・引用等	
1	○	学校耐震化率	%	府内平均 100	30	耐震改修状況調査 (京都府)	
2	○	普通教室空調設備設置率	%	府内平均 90.9	30	空調設備の設置状況 調査(京都府)	
3		学校施設防災機能の充実	%			設置済み校数/全学 校数	
4		学校給食実施率	%	全国平均 95.9	30	学校給食実施校数/ 全国小中学校数	
5							
		H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R 1(試算)	R 2(試算)
1	目標	100	100	100	100	100	100
	実績	100	100	100	100		
2	目標	16.7	17.1	44.3	100	100	100
	実績	17.1	17.1	44.3	100		
3	目標	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0
	実績	75.0	75.0	75.0	75.0		
4	目標	-	-	62.5	62.5	62.5	62.5
	実績	-	-	62.5	62.5		
5	目標						
	実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○児童生徒の安全を確保し、安心できる教育環境の整備を目指し、学校施設の耐震化対策を最優先課題として進め、国の耐震化完了の目標年度までに、すべての学校施設の耐震化対策を完了させることができた。(耐震化率100%を達成)

○平成29年度の中学校空調設備整備に引き続き、平成30年度には小学校の普通教室への空調設備の整備が完了し、空調設備設置率は100%となり、快適な教育環境を整えることができた。

○学校については、指定避難所でもあることから、備蓄倉庫、自家発電設備、太陽光発電設備などの防災機能の充実を目指す。

○中学校給食の導入に向けて、給食センター建設に向けた財源確保に努める。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○学校施設の耐震化、普通教室への空調設備整備が完了し、教育環境の改善を図ることができた。次の教育行政の課題である中学校給食の導入に向けて、給食センター建設に向けた取り組みを進める必要がある。

○学校施設は、災害発生時の指定避難所として重要な役割を果たすことから、日常の安全点検を徹底し、また防災機能を備えた施設であることが要請される。

○学校施設の中長期的な維持管理にかかる総コストの縮減や平準化を図りつつ、学校施設の長寿命化、機能・性能の向上を図るため、学校施設長寿命化計画を策定し、計画的な整備・修繕に取り組む必要がある。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R 1(予算)	R 2(試算)
1	○	教育部・学校教育課	113,417	118,527	107,901	108,064	148,325	148,325
		小学校管理運営事業(小学校5校含む)	106,377	108,805	97,574	97,843	138,104	138,104
		— —	102,880	104,962	97,194	96,816	103,104	103,104
2		教育部・学校教育課	135,870	135,617	135,413	135,181	134,962	134,962
		都市機構立替施行償還事業(小学校分)	134,820	134,597	134,375	134,153	133,934	133,934
		一般事業 219	134,820	134,597	134,375	134,153	133,934	133,934
3	○	教育部・学校教育課	58,556	62,303	66,676	60,325	69,092	69,092
		中学校管理運営事業(中学校3校含む)	52,408	54,269	58,153	51,889	60,656	60,656
		— —	50,040	51,364	50,312	51,560	57,406	57,406
4		教育部・学校教育課	309,419	309,509	309,033	276,447	165,197	165,197
		都市機構立替施行償還事業(中学校分)	308,449	308,489	307,995	275,419	164,169	164,169
		一般事業 227	308,449	308,489	307,995	275,419	164,169	164,169
5	○	教育部・学校教育課	—	—	—	561,428	—	—
		教育環境整備事業(小学校)(繰越)	—	—	—	558,498	—	—
		一般事業 219	—	—	—	558,498	—	—
6	○	教育部・学校教育課	85,743	97,659	94,609	89,905	95,371	95,371
		給食管理運営事業(小学校5校含む)	42,287	48,237	43,941	39,760	47,046	47,046
		— —	42,287	48,237	43,941	39,760	47,046	47,046
7	○	教育部・学校教育課	—	—	—	10,343	23,113	—
		まちづくり構想策定支援事業	—	—	—	8,843	21,613	—
		一般事業 241	—	—	—	531	3,062	—
8								
9								
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○空調設備整備について、平成30年度に小学校への整備が完了したことにより、すべての小中学校の普通教室への整備が完了し、快適な教育環境を整えることができた。

○中学校給食の実施に向けて「精華町まちづくり基本構想」を策定し、災害時には、被災者への食糧供給機能、平常時には中学校給食センターとして機能する「防災食育センター」の整備方針を定めた。

○学校におけるICT教育環境を充実させるため、精華台小学校のコンピュータ機器の更新に合わせて、持ち運び可能なタブレットコンピュータを導入した。これにより、全小学校について、タブレットコンピュータの整備が完了し、引き続き、中学校へのタブレットコンピュータ整備を進める。

5. <施策の今後の方向性>

○「まちづくり基本構想」の整備方針等をより具体化する「まちづくり基本計画・実施計画」の策定に取り組むとともに、財源確保に努める。

○学校の防災機能強化など、事業の優先順位と財源確保に努め、計画的に環境整備を進める。

○公共施設等総合管理計画をもとに学校施設の長寿命化計画を策定し、各施設の老朽度合等を勘案しながら計画的な改修、総コストの縮減や平準化をし、施設の長寿命化、機能・性能の向上を図る。

○学校におけるICT教育環境の整備について、タブレットコンピュータの中学校への整備を進め、より活用しやすいICT教育環境の整備に努める。

○校務支援システムの導入等により、教職員の働き方改革の推進を図る。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	歴史	関連課	
方針・目標等	◆住民の町の歴史などに対する興味の向上 ◆多くの住民が歴史や史跡や寺社仏閣など文化財に親しみを持つ		
実施内容	◆資料の収集や調査・研究・保存 ◆歴史民俗資料などの活用に向けた取り組み ◆文化財や史跡などに接する機会提供		

2. <指標の設定>

重点		指標	単位	他団体比較 団体名／実績／年度		算式・引用等	
1	○	歴史・文化財に関する講演会参加者数	名			寿大学・愛護会・むくのき文化講座調べ	
2		文化財展示会への参加者数	名			生涯学習課調べ	
3		デジタルミュージアムwebサイト年間アクセス件数	件			アクセス件数	
4							
5							
		H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R 1(試算)	R 2(試算)
1	目標	230	230	230	230	400	400
	実績	158	132	211	431		
2	目標	500	500	500	500	300	300
	実績	365	220	442	261		
3	目標	－	18,000	18,000	7,000	10,000	10,000
	実績	－	2,851	4,870	17,173		
4	目標						
	実績						
5	目標						
	実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

講演会参加者数については、新たに「むくのき文化講座」を開設したことから、延べ参加者数の増加となった。デジタルミュージアムでは、新たな展示(コンテンツ)を追加したことに加え、小学校の教諭向けにミュージアムサイトの案内をしたことから授業などで活用されるようになり、アクセス数の増加につながったと考えられる。

歴史・文化財に高い関心を持つ住民が一定数存在すると推察できることを踏まえ、広く住民の方に町の歴史や文化財に興味を持っていただけるよう、講演会等では様々な内容(テーマ)を検討し、デジタルミュージアムの展示(コンテンツ)を増やすなど、文化財や町の歴史を身近に接する機会となるよう工夫していく必要がある。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

講演会について、高齢者の参加が多く若年層の参加が少ない。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R 1(予算)	R 2(試算)
1	○	教育部・生涯学習課	6,658	9,099	9,164	10,202	10,262	10,262
		文化財保護事業	3,847	6,014	5,853	6,336	6,396	6,396
		一般事業 237	3,847	6,014	5,853	6,336	6,396	6,396
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○指定文化財や、古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などについて、保存のための必要な措置を講じ、調査・研究を進めることができた。また、展示等、文化財の活用を実施することができた。
 ○資料のデジタルミュージアム化において、webページに公開予定の素材を順次整理することができた。今年度においては書籍『精華町の史跡と民俗』の一部をデジタル化し『精華町の史跡と民俗 デジタル版』として公開した。
 ○歴史資料、民俗文化財(民具等)等の保護・保存は適切に増加しており、文化財等の長期保管に適した保管場所が必要不可欠である。

5. <施策の今後の方向性>

○文化財は住民の文化振興を支える貴重な資財として、資料の整理、調査・研究を進め、確実な保護と保存、および活用を行っていく必要がある。
 ○新たに若年層の興味や関心を引くことができるような内容の歴史講座や講演会を検討する。
 ○デジタルミュージアムについては、魅力的な展示(コンテンツ)づくりに努める。
 ○文化財保護審議会を定期的に開催し、精華町の歴史や文化財についての様々な意見を頂く。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	文化活動	関連課	
方針・目標等	◆活発な文化活動を行える文化振興施策の展開 ◆文化活動が盛んに行われている		
実施内容	◆精華町文化協会との連携 ◆文化芸術活動による各種公共施設の活用 ◆青少年健全育成の推進 ◆生涯学習機会の拡充		

2. <指標の設定>

	重点	指標	単位	他団体比較 団体名／実績／年度	算式・引用等		
1	○	精華町子ども祭り参加者数	名		生涯学習課調べ		
2		精華まなび体験教室参加者数	名		生涯学習課調べ		
3	○	文化協会加盟サークル数	団体		文化協会調べ		
4		文化フェスティバル参加者数	名		文化協会調べ		
5							
		H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R 1(試算)	R 2(試算)
1	目標	2,500	2,500	2,500	2,500	4,000	4,000
	実績	1,100	1,500	1,300	4,000		
2	目標	2,500	2,500	2,500	2,700	2,700	2,700
	実績	2,511	2,761	2,672	2,303		
3	目標	40	40	40	40	40	40
	実績	35	35	37	37		
4	目標	－	－	－	500	500	500
	実績	－	－	－	474		
5	目標						
	実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○「精華町子ども祭り」は、今年度内容を見直し、せいか祭りと同日開催としたため、来場者は4000名と大幅に増加した。 ○「精華まなび体験教室」では、町内全5小学校での実施が継続できているが、参加者目標数は下回った。実施中の教室では、異学年の交流、地域住民と児童の交流、地域住民間の交流の機会となっており、当初の目的を果たすことができている。 ○文化振興の担い手である文化協会の加盟サークル数は微増傾向にあり、高齢化等の課題はあるが一定水準を保っている。 ○精華町文化協会の「せいか文化フェスティバル」の参加者数は横ばいであるが(平成27年度:462人, 平成28年度:延べ686人(15周年記念2日間実施), 平成29年度:496人)、各種発表会や展示会は、文化協会加盟サークルの発表の機会であり、また、文化の普及啓発という役割を担っており、文化活動の裾野の拡大につながっている。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○文化協会の活動による成果を社会に還元していく為にも、会員の増員を支援していく必要がある。 ○生涯学習事業については、様々なことを行っており、さらに女性の社会活躍や高齢者の生きがいづくりなど、課題にこたえるような内容を充実させていく必要がある。 ○「精華まなび体験教室」「地域学校協働本部事業」は、活動のより一層の充実のため、それを支えるボランティアの確保が必要である。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R 1(予算)	R 2(試算)
1		教育部・生涯学習課	6,618	7,790	6,364	6,058	6,414	6,414
		社会教育一般事務経費	3,267	3,874	3,563	3,285	3,641	3,641
		一般事業 229	3,214	3,826	3,510	3,239	3,551	3,551
2		教育部・生涯学習課	3,224	3,605	3,146	3,095	3,507	3,507
		社会教育委員会運営費	272	270	259	238	650	650
		一般事業 229	272	270	259	238	650	650
3		教育部・生涯学習課	6,279	6,400	5,779	5,843	5,909	5,909
		生涯学習支援事業	936	561	512	631	697	697
		一般事業 229	808	388	351	489	545	545
4		教育部・生涯学習課	4,165	4,837	4,762	4,656	4,761	4,761
		成人式	1,611	1,504	1,450	1,379	1,484	1,484
		一般事業 231	1,611	1,504	1,450	1,379	1,484	1,484
5	○	教育部・生涯学習課	12,737	10,929	10,506	10,390	10,889	10,889
		青少年健全育成事業	7,394	7,176	6,939	6,704	7,203	7,203
		一般事業 231	7,196	7,050	6,819	6,588	7,053	7,053
6	○	教育部・生涯学習課	4,832	3,954	3,987	4,533	4,699	4,699
		精華まなび体験教室事業	1,083	869	846	809	975	975
		一般事業 231	381	314	309	330	370	370
7	○	教育部・生涯学習課	8,071	6,244	6,537	6,711	6,782	6,782
		文化振興事業	2,072	2,074	1,696	1,842	1,913	1,913
		一般事業 233	2,072	2,074	1,696	1,842	1,913	1,913
8		教育部・生涯学習課	5,317	4,336	3,975	4,435	4,768	4,768
		地域学校協働本部事業	3,560	2,921	2,534	2,775	3,108	3,108
		一般事業 233	1,187	974	847	977	1,036	1,036
9		教育部・生涯学習課	4,351	4,753	4,991	5,067	6,067	6,067
		子ども祭り事業	1,000	1,000	1,000	1,000	2,000	2,000
		一般事業 233	1,000	1,000	1,000	500	2,000	2,000
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○参加者の年齢層に偏りはあるものの、各年齢層を対象とした各種講座や教室を開催し、生涯学習の多様な機会を提供することができた。 ○「精華町子ども祭り」では、今年度内容を見直し、せいか祭りと同日開催とし、実行委員会構成団体を中心に多くの団体の協力を得て取り組むことができた。来場者は4000名と大幅に増え、好評だった。 ○「精華まなび体験教室」では、放課後及び土曜日において安全・安心な居場所づくりを進めることができた。その他、「精華町放課後子ども総合プランに係る行動計画」に基づき、参加児童等の情報共有など、放課後児童クラブとの連携を図ることができた。 ○後援活動や「精華町文化・スポーツ振興奨励金」の交付、精華町民文化賞の授与により、それぞれの活動に対する支援や激励をすることができた。

5. <施策の今後の方向性>

○文化の振興を図るため、精華町文化協会の活動について、より住民主体の運営に向けた支援を検討する。 ○精華町文化協会主催の「せいか文化フェスティバル」等の各種発表会や展示会などの諸事業の充実を支援するとともに、文化協会の活動による成果を社会に還元していく為にも、会員の増員を支援していく。 ○様々な社会教育関係講座を開催しており、今後も開催場所や日時、内容の見直しを行いながら実施していく。 ○「精華まなび体験教室」では、「精華町放課後子ども総合プランに係る行動計画」に基づき、全ての小学校で活動を行うことができた。引き続き運営の充実を目指す。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	スポーツ活動	関連課	
方針・目標等	◆活発なスポーツ活動を行えるスポーツ振興の展開 ◆健康保持・増進・生きがいのため充実したスポーツライフを送る		
実施内容	◆NPO法人精華町体育協会との連携　◆スポーツ施設の計画的な整備		

2. <指標の設定>

	重点	指標	単位	他団体比較 団体名／実績／年度	算式・引用等		
1	○	スポーツ施設利用者数	名		生涯学習課調べ		
2	○	スポーツクラブ会員数	名		生涯学習課調べ		
3		スポーツ事業等参加者数	名		生涯学習課調べ		
4							
5							
		H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R 1(試算)	R 2(試算)
1	目標	184,000	184,000	185,000	190,000	190,000	190,000
	実績	184,061	183,270	191,544	184,527		
2	目標	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900
	実績	2,885	2,774	2,770	2,678		
3	目標	18,600	18,600	18,600	18,600	16,000	16,000
	実績	11,317	11,094	11,582	6,951		
4	目標						
	実績						
5	目標						
	実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○スポーツ施設利用者数について、大幅に減少しているが、平成30年度の町民体育大会が天候不良により中止となったこと、また子ども祭りが会場を変更して開催したことが主な原因と考えられる。
○スポーツクラブ会員数は減少傾向にあり、クラブの新規会員の減少や高齢化等によるものと思われる。なお、クラブ数は110クラブ前後で推移している。
○スポーツ事業参加者数についても、天候不良のために町民体育大会が中止となったため、大幅な減少となっている。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○スポーツ推進委員に加え、スポーツ振興の核となる高い資質を持った指導者の育成が課題である。
○住民が身近にスポーツに親しむことができるよう、各種関係団体と連携を図り取り組みを進める必要がある。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R 1(予算)	R 2(試算)
1		教育部・生涯学習課	3,628	4,519	4,676	2,543	2,554	2,554
		スポーツ推進委員会運営事業	676	766	770	780	791	791
		一般事業 239	676	766	770	780	791	791
2		教育部・生涯学習課	976	1,809	1,932	4,375	4,383	4,383
		社会体育運営事業	16	60	66	88	96	96
		一般事業 241	16	60	66	88	96	96
3	○	教育部・生涯学習課	8,058	9,026	9,192	8,703	8,771	8,771
		生涯スポーツ振興事業	6,301	6,442	6,476	6,519	6,587	6,587
		一般事業 241	6,301	6,442	6,476	6,519	6,587	6,587
4		教育部・生涯学習課	2,325	2,816	3,667	6,108	6,948	6,372
		学校開放維持管理事業	967	649	1,376	1,236	2,076	1,500
		一般事業 241	0	0	345	160	966	966
5		教育部・生涯学習課	52,285	81,002	56,302	78,981	52,408	52,408
		体育施設等運営事業	48,137	75,914	49,679	77,064	50,491	50,491
		一般事業 243	48,136	65,226	49,677	59,483	50,436	50,436
6								
7								
8								
9								
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○むくのきセンター及び体育施設に指定管理者制度を導入したことで、住民の利用にあたっての利便性の向上や指定管理者が各種スポーツ事業等を中心に展開し、スポーツの振興と文化の発展及び向上に寄与することができた。 ○よりよいサービスの提供を実現するため、指定管理者である特定非営利活動法人精華町体育協会との連携をさらに深める必要がある。 ○体育施設に配置する設備及び備品には、経年劣化による修繕や更新を要するものが散見される。 ○特定非営利活動法人精華町体育協会に対する助成金を交付し、精華マラソンなどのスポーツ振興事業を実施することができた。 ○登録団体の利便性を向上させ、各スポーツ施設の効率的な運用のため、日程調整会議を前・後期の年2回開催し、利用促進を図った。

5. <施策の今後の方向性>

○老朽化が著しい体育施設については、現状の利用頻度や指定管理者による今後の事業計画等を踏まえ、施設設置者の責務として、計画的な修繕等の対応を検討し、安定的な運営環境の確保に努める。
○住民ニーズの把握に努め、スポーツ推進委員や関係団体のほか、指定管理者との連携による地域に根差した取り組みの実現を目指す。
○スポーツ事業等の継続的な情報提供の展開のほか、特定非営利活動法人精華町体育協会等関係団体との連携により、健康増進と身近にスポーツに親しめる環境づくりを進めるほか、町民体育大会について、開催方法などの見直しを行う。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	情報化		
施策	図書館		
方針・目標等	◆住民ニーズを踏まえた図書館資料・サービスの充実 ◆子どもの読書活動の推進 ◆住民の多くが図書館を利用	関連課	
実施内容	◆学校や関係団体との連携による子ども読書活動 ◆郷土資料のデジタル化 ◆図書館施設の維持管理		

2. <指標の設定>

	重点	指標	単位	他団体比較 団体名／実績／年度	算式・引用等		
1	○	住民一名あたり図書館資料貸出点数	点	全国平均 5.26	28 図書館年鑑2018		
2	○	蔵書回転率	-	全国平均 1.56	28 図書館年鑑2018		
3		貸出点数	点	同規模自治体平均 256,000	28 図書館年鑑2018		
4		予約・リクエスト受付件数	件	同規模自治体平均 11,977	28 図書館年鑑2018		
5		蔵書数	点	同規模自治体平均 160,000	28 図書館年鑑2018		
		H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R 1(試算)	R 2(試算)
1	目標	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4
	実績	11.5	10.7	10.66	10.45		
2	目標	2.75	2.75	2.75	2.75	2.75	2.75
	実績	2.31	2.12	2.05	1.97		
3	目標	456,000	456,000	456,000	456,000	400,000	400,000
	実績	430,621	402,908	399,042	391,325		
4	目標	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
	実績	23,237	23,150	23,267	24,386		
5	目標	189,000	192,000	195,000	200,000	200,000	200,000
	実績	186,623	189,862	195,087	198,196		

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○日本図書館協会が全国公共図書館の動向をつかむため、毎年集計している基本データの中で、「住民一人あたり図書館資料貸出点数」「蔵書回転率」「貸出点数」が、平成29年度と比較し減少しているが、全国の同一人口規模自治体の活動実績と比較した場合、上位水準に位置している。これらの実績は資料費が同一人口規模自治体の平均程度であることを踏まえると費用対効果が大きい。

○「住民一人あたり図書館資料貸出点数」「蔵書回転率」「貸出点数」が減少しているが、前年度より開館日が5日間少ないことを考慮すると減少傾向であった貸出点数を昨年並に維持することができた。貸出推進事業として、旬のテーマをとらえ効果的に資料展示に取り組んだことなどが利用促進につながったと考えられる。引き続き資料利用の実態把握・分析や資料要求の把握に努めさらなるサービスの向上を図り、その基礎となる職員の専門性の向上に努める必要がある。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○図書館は、生涯学習の拠点として、資料や情報、場を提供することによって、住民が自ら学び、考え、行動できるよう、サポートする必要がある。また、子どもの読書環境の整備を進めるため、学校、地域、家庭と連携していく必要がある。

○町民の一番身近にある図書館として、来館者から日々寄せられるニーズに丁寧に応え、公立図書館の役割りをしっかりと担えるサービスを展開する必要がある。さらには、本町と共通する課題に先進的に取り組んでいる自治体の優れた事例も参考にして業務に活かしていくことが必要である。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R 1(予算)	R 2(試算)
1	○	教育部・生涯学習課	49,084	47,980	45,620	51,814	48,563	48,563
		図書館運営費	34,975	33,209	31,429	37,768	34,517	34,517
		一般事業 235	34,975	33,209	31,429	37,768	34,517	34,517
2	○	教育部・生涯学習課	10,287	11,139	9,137	12,527	15,953	15,953
		図書館維持管理事業	6,207	6,407	7,200	9,418	12,844	12,844
		一般事業 237	6,207	6,407	7,200	9,418	12,844	12,844
3		教育部・生涯学習課	7,150	7,152	6,782	8,026	8,221	8,221
		移動図書館車運行事業	3,799	3,650	3,641	3,655	3,850	3,850
		一般事業 237	3,799	3,650	3,641	3,655	3,850	3,850
4		教育部・生涯学習課	15,439	15,881	16,253	14,298	15,217	15,217
		図書等購入事業	10,893	11,127	11,837	10,161	11,080	11,080
		一般事業 237	3,613	3,687	4,625	3,723	4,080	4,080
5		教育部・生涯学習課	4,226	4,445	4,357	3,258	3,384	3,384
		読書推進事業	78	108	177	149	275	275
		一般事業 237	78	108	177	149	275	275
6								
7								
8								
9								
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○住民の利便性の向上を図り、安定したサービス提供に努めた。 ○図書館システムの更新を行い、インターネット上のサービス機能向上や読書手帳の発行など、利便性の向上に努めた。 ○子どもに関する機関や読書ボランティアとの連携行事の開催、団体貸出の積極的な推進など、子どもの読書環境の整備に取り組んだ。 ○所蔵資料や図書館ネットワークを活用し、レファレンスやリクエストなど多様な資料・情報要求に対応した。 ○視覚障害者情報総合ネットワーク(サピエ)への加入による録音図書(デイジー)の貸出を開始し、障害者サービスの充実に努めた。 ○門脇文庫の資料整理や情報発信に継続的に取り組み、当館の認知度向上と利用促進につなげた。 ○今後さらに資料整備を進め、様々な層を対象に行事や展示を企画し、当館の魅力を発信していく必要がある。

5. <施策の今後の方向性>

○各分野の基本図書、参考図書や郷土資料などをさらに充実させ、「住民が主体のまちづくり」に応えられる図書館サービスを目指す。 ○移動図書館の今後のあり方や方向性の研究を進めていく。 ○住民の多様なリクエストに応えられるよう、蔵書構成の点検や資料補強を定期的に行う。 ○郷土資料を中心にデジタル化を進め、資料情報の保存と発信に努める。 ○図書館を利用したことがない町民も含め、町民の幅広い層を対象とした行事や展示を開催し、図書館の魅力を普及啓発するとともに、障害者サービスのさらなる充実も図っていく。 ○門脇文庫の整理を進め、魅力ある蔵書構成をめざす。

全体評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行うこととされています。本町では、精華町第5次総合計画の施策体系から以下の6つの柱に沿って評価を行いました。

1. 「教育振興」として、以下の3つの方針・目標を立て、取り組む。

- ①子どもたちに魅力ある学校教育の推進
- ②地域と一体的な子どもたちを守り育てる教育
- ③豊かな人間性の育成

学力向上総合推進委員会での学力診断テスト等の結果分析などにより、個に応じた指導を展開し、府の平均よりも高い値を示している。学校・地域との連携協働によるコミュニティスクールや地域学校協働本部事業の取組、学校への教育支援員等の配置によるノーマライゼーションの推進、土曜授業の活用により、教育効果を高めることができた。

いじめ防止対策関係では、平成26年に精華町と教育委員会が「いじめ防止基本方針」を策定し、小中学校のスクールカウンセラー配置やいじめ防止に関連した教育委員会の附属機関を設けるなど、いじめの未然防止や対処のための対策を強化してきている。

国及び京都府のいじめ防止に関する方針が改定されたことを受け、本町においても「いじめ防止基本方針」の改定を行った。また、各学校における方針についても改定を行うとともに、これを機会に、いじめに対する学校教育全体を通じた取組や組織的な対応を行うことなど、いじめ防止等に対する基本的な考え方について、改めて教職員に対する周知徹底を行った。これらの対策や各学校のきめ細やかな取組により、問題事象の発生件数は、減少傾向にある。

一方、令和2年度には、小学校において新学習指導要領が実施されることになり、外国語活動の拡大や外国語の教科化、論理的思考や創造性、問題解決力などを身に付けるためのプログラミング教育の導入など、新たな教育内容が盛り込まれており、その円滑な実施に向けた準備が求められている。

今後も学習指導要領を軸としながらも、施策目標や教育大綱に定めた5つの方針を達成するため、物的・人的環境の支援を継続的に進め、更なる成果の向上を目指していくことが必要である。

2. 「教育環境」として、以下の5つの方針・目標を立て、取り組む。

- ①子どもたちが安全で安心できる学校生活
- ②快適で安心して学べる教育環境の整備

- ③食育の推進
- ④子どもたちの安全確保
- ⑤安心できる良好な教育環境

これまでの最優先課題として取り組んできた学校施設の耐震化事業については、平成27年度にすべての学校施設の耐震化が完了し、児童生徒が安全で安心して学校生活を送ることができる教育環境を確保することができた。

また、教育環境整備の課題であった普通教室への空調設備整備では、平成29年度に中学校、平成30年度には小学校への整備が完了し、快適な教育環境を整えることができた。新学習指導要領の実施に向けて、授業時数の確保が課題となっている中、空調設備の整備により、2学期の開始を前倒しすることが可能となった。

学校施設の耐震化及び空調設備整備の目途がたったことから、次の課題である中学校給食の早期実施に向けて、財源確保の取組を進めており、防衛省の補助事業を活用して、平成30年度に「精華町まちづくり基本構想」を策定し、災害時には被災者への食糧供給機能、平常時には中学校給食センターとして機能する「防災食育センター」の整備方針を定めた。今後は、当該構想をより具体化し、「防災食育センター」の整備に向けた取組を進めていく必要がある。

今後の課題として、既存学校施設の長寿命化に向けた計画策定を行った上で、教育環境の向上や改善について、計画的に取り組む必要がある。

また、新学習指導要領の実施や国の教育の情報化の推進方針を受け、学校のICT環境整備の方針や計画などについて、検討していく必要がある。

3. 「歴史」として、以下の2つの方針・目標を立て、取り組む。

- ①住民の町の歴史などに対する興味の向上
- ②多くの住民が歴史や史跡、寺社仏閣など文化財に親しみを持つ

指定文化財や古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などの文化財について、保存のための必要な措置を講じた。精華町地域創生戦略に基づき、インターネット上に構築した歴史民俗博物館デジタルミュージアムを運営し、新たに書籍「精華町の史跡と民俗 デジタル版」の一部を掲載した。また、文化財の企画展示会として「つむぐ おる そだてる ～紡織と養蚕の道具展～」と題し、関連する民俗資料の公開を行い、町の歴史にふれあう機会を設けることができた。

文化財の保護については、住民の財産として、資料の保護、整理、調査研究を進め、確実な保存と活用が行えるよう努める。

文化財愛護会が主催する公開講演会や各種イベントに参加することで、住民が地域に残された文化財やその歴史にふれる機会を確保することがで

きた。今後も、文化財愛護会が自立した活動を行えるよう支援していくとともに、引き続き、会員の増員を図るための事業展開を進めていく。

4. 「文化活動」として、以下の2つの方針・目標を立て、取り組む。

①活発な文化活動を行える文化振興施策の展開

②文化活動が盛んに行われている

活発な文化活動ができるよう、生涯学習課団体登録制度に基づく各種サークルの紹介を行うとともに、登録サークルが公共施設の優先予約を受けられることにより、利便性の向上を図った。

文化振興の母体である文化協会に加盟している各サークルの会員は、高齢化等により減少傾向にあるものの、文化協会へ新たに加盟するサークルもあり、文化協会が主催するイベントや加盟サークルの活動に参加することで、住民の生涯学習の機会を確保することができた。今後も、文化協会が自立した活動が行えるよう支援していくとともに、引き続き、加盟団体の増員を図るための事業展開を進めていく。

多くの団体やボランティアの協力を得て、精華町子ども祭りや精華まなび体験教室を開催し、地域住民などとの交流を図ることができた。精華町子ども祭りは、平成30年度からけいはんなプラザでせいか祭りと同日開催とし、多くの参加を得て、充実した取組とすることができた。精華まなび体験教室では、平成26年度に策定した「精華町放課後子ども総合プランに係る行動計画」に基づき、放課後児童クラブとの連携を図り、子どもたちの安全・安心な居場所づくりを進めることができた。

成人式では、平成30年度においても新成人による実行委員会を結成し、新成人自らが作る成人式を開催することができた。精華町子ども祭りや成人式などにおいては、対象者自ら（子どもや新成人）が主体性を発揮できる取組を進めていく。

5. 「スポーツ活動」として、以下の2つの方針・目標を立て、取り組む。

①活発なスポーツ活動を行えるスポーツ振興の展開

②健康保持・増進、生きがいのため充実したスポーツライフを送る

各種スポーツ教室や NPO 法人精華町体育協会との協働により、スポーツ事業を展開し、スポーツ活動の機会を提供することができた。

NPO 法人精華町体育協会による平成25年度から平成29年度までの5年間（第1期）の、むくのきセンターなど体育施設の指定管理状況については、指定管理業務に対する外部評価として、精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会の中で、概ね、良好な評価を得ることができ、NPO 法人精華町体育協会による指定管理の平成30年度から令和4年度までの5年間（第2期）の1年目をスタートさせた。

スポーツ関連施設の経年劣化への対応が課題となっているため、むくのきセンターをはじめとした社会体育施設の長寿命化計画の策定を行った。

今後も住民の健康増進を図るため、住民ニーズの把握に努め、スポーツ推進委員会と NPO 法人精華町体育協会との協働により、健康で生き生きとしたスポーツライフの実現と精華町体育協会傘下の競技団体による競技スポーツの拡大による底上げを図り、より地域に根差した生涯スポーツ振興の取組を進めていく。また、指定管理者による施設の良い管理運営を図り、住民サービスの更なる向上の推進ができるよう取組を進める。

6. 「図書館」として、以下の3つの方針・目標を立て、取り組む。

①住民ニーズを踏まえた図書館資料・サービスの充実

②子どもの読書活動の推進

③住民の多くが図書館を利用

住民の生涯学習を支える資料情報拠点として、新鮮で魅力ある蔵書構成となるよう、各種資料を積極的に収集し、安定したサービスの提供に努めた。貸出冊数や来館者数は同規模自治体の中では、高水準を維持することができている。また、所蔵資料や図書館ネットワークを活用し、レファレンスやリクエストなど、住民の多様な情報・資料要求に対応することができた。

学校等への団体貸出や学校司書と連携してのブックトークなど、学校支援活動に引き続き取り組むとともに、年齢別のおはなし会や(子ども向け)おすすめ本パンフレットの発行など、平成27年度に策定した「子どもの読書環境整備5か年計画(第3次)」に基づき、子どもの読書環境づくりに積極的に取り組んだ。

町広報誌「華創」で紹介したテーマ本や時勢・行事にあわせた企画、役場関係課との連携による行政課題に関わる資料の展示を行なうほか、平成30年度には、図書館システムの更新に合わせた障害者サービス機能の導入やデージー規格で製作された録音図書の貸出を開始し、さまざまな角度から資料にアクセスしてもらえる機会を増やすことができた。秋の読書週間には、文学講座や雑誌・本のリユース・デイも実施し、積極的に資料利用の促進に取り組んだ。また、町史編纂に携われた故門脇禎二氏から寄贈された貴重な資料により構成した門脇文庫は、引き続き整理を進め、魅力ある蔵書構成を目指す。

今後も住民の生涯学習・文化活動を支える拠点としての役割を果たすため、暮らしに役立つ図書館を目指し、各種サービスの充実に努める。

平成30年度 精華町教育委員会事業のまとめ

第三者による事業評価

1. 施策評価

施 策 名	評 価 及 び 意 見
教育の振興と 充実	・全国学力・学習状況調査について、継続的に京都府平均や全国平均を上回っており、学力向上総合推進委員会の分析結果に基づいて、授業改善に取り組むなど日頃の個に応じたきめ細かな学習指導がなされている結果であると思われる。 ・単なる学力調査ではなく、義務教育9年間を見通した中長期的な視点からの学びの継続性や教科間の関連を考え、家庭での子どもの生活も含めた広い視野で取り組むことが必要である。 ・今後もすべての教員が学力充実に取り組む姿勢を持ち、個々の教員の授業力を一層向上させるとともに、新学習指導要領の全面实施を見据えた授業改善を進めていただきたい。 ・教職員一人ひとりの目標が、学校経営計画の目標と一致することにより、学校経営は効果的に改善していくと考えられる。また、教職員評価における「自己目標」の中に、学力の充実・向上に関連した目標を設定することが重要である。 ・精華町の立地条件を活かして、教員の資質能力の向上のため、大学や企業と連携した取組が必要であると考えられる。 ・科学のまちの子どもたちプロジェクトなど学研都市ならではの特色を生かした取組は評価できる。今後一層進めていただきたい。 ・道徳教育の推進体制の充実や「特別の教科 道徳」の指導方法の工夫改善、小学校外国語活動、教科としての外国語など、学習指導要領の円滑な移行、具体的な実践を進めていただきたい。 ・小中連携を一層推進するため、小・中学校間で相互の学力に関する課題、生徒指導に関する課題など十分に把握し、連携した取組を進めて

	いただきたい。 ・丁寧な生徒指導で問題事象の発生件数が減少傾向にあることは評価できる。今後も学校・家庭・地域の連携を深め、不登校や問題事象の未然防止、いじめの早期発見・早期対応に努めていただきたい。 ・そのために、専門的な知識を有するスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど、児童生徒や保護者の相談に対応するためのサポート体制の充実に努めていただきたい。 ・本町では、年1回いじめ問題対策協議会が開催されていることは重要なことであり、今後も継続が必要である。 ・現在、スマートフォンの普及により、SNSによる問題事象やいじめなどが発生しており、スマートフォンやSNSの正しい利用方法について、児童生徒だけでなく、保護者への啓発も大切である。 ・令和2年度から始まる新学習指導要領には、『『生きる力』学びのその先へ』とうたわれており、そこで目指すのは「社会に開かれた教育課程」の実現であると考えられている。子どもたちの「生きる力」を育むには、学校での学びを日常生活で活用したり、家庭での経験を学校生活に生かしたりするなどして、家庭の中で保護者と子どもたちが話し合うことが「生きる力」につながるものと考えられており、このことを保護者に対しても理解してもらう必要がある。 ・豊かな心を育成するために、道徳の授業や生徒指導を通して、日常生活や学校での決まりやルールに対する意識を育てるとともに、人権教育の重要性を認識し、人権意識の向上を図っていく必要がある。 ・「拡大あいさつ運動」は町内小中学校で取り組まれ、PTAをはじめ様々な人達が関わっていることは大事なことであり、継続して実施していただきたい。また、関わっている方々には、学校に対して見守りをはじめとする様々な支援をいただいているが、これらの支援を継続していただけるよう努めていただきたい。
--	---

教育環境の整備	・今年度も地震や台風が発生しているが、平成27年度に学校施設の耐震化率100%を達成したことは評価できる。各学校において、学校の立地条件や児童生徒の状況に応じた自然災害等を想定するとともに、慣例的に行うのではなく、絶えず緊張感を持って避難訓練等に取り組む必要がある。 ・普通教室への空調設備の整備について、平成29年度の中学校への整備に続き、平成30年度には小学校への整備が完了したことは評価できる。近年、7月から9月は非常に暑く、児童生徒の健康・安全面において重要であるとともに、夏季休業を短縮し、授業時数を確保するための環境が整ったと言える。 ・中学校給食の実施に向けて、給食センターを「防災食育センター」として整備方針を定められたのは評価できる。今後建設に向けて財源を確保され、生徒や保護者ニーズを把握し、学校と十分連携を図って進めていただきたい。 ・ICTを活用した学習指導の充実を図るため、今後も計画的に児童生徒に有効な機器を導入していただきたい。 ・学校における働き方改革を推進するために、校務支援システムの導入や中学校における部活動指導員の配置等を進めていただきたい。 ・障害のある児童生徒に配慮する施策として、施設のバリアフリー化など、必要な改修を進めていただきたい。
歴史（文化財保護と活用）	・歴史・文化財に関する講演会や文化財展示会に若年層の参加が増えていないことから、開催日時の工夫や若年層に興味・関心を持たせるために学校の授業に取り入れるなど、学校との連携も必要である。 ・小学生や親子を対象にゲームを取り入れたフィールドワークをするなど工夫して実施することにより、歴史や文化財に興味を持つ人数を増やすことが必要だと思われる。 ・歴史資料のデジタルミュージアム化に向けて、webページに公開予定の

	素材を整理されたのは評価できるが、情報機器を使えない人達への対策も必要である。 ・地域学習としての副読本の活用と新学習指導要領の改訂と併せた副読本の改訂の準備についてもお願いしたい。
文化活動の推進	・各年齢層を対象とした生涯学習の多様な機会を提供されたのは評価できる。 ・「せいか祭り」と「子ども祭り」が同時開催されたことで、参加者数は増加したが、「子ども祭り」の本来の目的が達成できたかどうか検討する必要がある。 ・「子ども祭り」や「まなび体験教室」は子どもたちが日頃体験できない活動ができ、地域社会の人達やボランティアが参加され、子ども同士や大人同士などの絆ができ、地域社会で子どもを育てる機会となっている。そのためには、地域と学校の連携・協働の推進は欠かせないところであり、すべての小学校で開設されているのは評価できる。 ・コミュニティースクールや地域学校協働本部事業が充実しているのは評価できる。今後は人がつながる地域づくりを目指して幅広い地域住民や団体等の参画を得て進めていただきたい。
スポーツ活動の推進	・むくのきセンター及び体育施設に指定管理者制度を導入され、スムーズに運営が進んでいることは評価できる。今後も地域住民のニーズを十分把握する中で、精華町スポーツ推進委員や精華町体育協会との連携を図り、スポーツ活動を一層推進されたい。 ・スポーツ活動の推進には指導者の確保が不可欠であるが、指導者が年々高齢化しているため、若手の優秀な人材を発掘し、人材バンクを作ることも必要である。 ・体育施設の老朽化に伴う安全点検を十分行い、適切な保守・管理と迅速な修繕に努め、事故等を未然に防止していただきたい。

図書館活動の 推進と充実	・「住民一名あたり貸出点数」「蔵書回転率」「貸出点数」「予約・リクエスト受付件数」とも全国的に高水準を保っており、日頃の図書館の取組の成果であると評価できる。蔵書数は年々増加しているが、今後も一層増やすことが必要である。 ・「子どもの読書環境整備5か年計画」に基づいて、子どもの読書環境づくりに積極的に取り組んでいるのは評価できる。また、図書館の認知度向上と利用促進のために種々の取組をしているのは評価できる。 ・図書館は開放的で明るく利用しやすく、広報「華創」の「図書館に行こう」の記事は、非常に良い啓発の取組である。今後も幅広い年齢層を対象にした事業を開催し、図書館が魅力のある場、憩いの場、行きたくなる場となるように情報発信に工夫されたい ・今後の図書館のあり方としては、地域社会の現状を把握し、生活や仕事の上で様々な課題があることを認識した上で、図書館が生涯学習・文化活動を支える拠点として、地域の人々の生活や仕事にどのような役割を果たすのか検討する必要がある。
-----------------	--

2. 全体評価

事 項	評 価 ・ 意 見 等
教育委員会 運営全般	・精華町教育委員会では、月1回の定例会のほか、総合教育会議を2回開催されており、町民のニーズを把握して施策に反映させていくという姿勢を基本として進めている。また、学校訪問や学校行事への参加のほか、各種研修についても積極的に取り組んでいる。 ・学校訪問について、学力の充実・向上、生徒指導、人権教育、特別支援について課題の解決に向けた校内体制の充実と組織的計画な指導を推進することを重点事項とし、意図、ねらいを明確にして実施している点は評価できる。

	・一般教職員との研修の機会や教育に関する見識を深めるような研修はもちろん、精華町のこれからのあり方について考える機会なども設けることが望ましい。 ・教育振興施策は、点検・評価のために策定されるものでなく、町民に教育の長期計画を提示し、成果と教育の重要性を発信することにより、町民からの理解と支援や協力を得るとともに、参画を促すよう取り組む必要がある。
報告書の内容について	・報告書では、会議の審議状況や報告事項、その他の活動状況が詳しく記載されており、理解を図ることができた。 ・報告書は各施策について、住民のニーズ等の把握から施策の今後の方向性まで、わかりやすくまとめられていて評価できる。これまでの取組を検証し、成果の継続・発展と課題の改善を図っていただきたい。 ・施策体系の6つの柱について、それぞれ指標を設定して取組を進めており、これらについて施策マネジメントシートに基づき評価されていることは適切である。各事業の評価を基に課題解決と施策の一層の充実を図っていただきたい。 ・令和2年度から小学校、3年度から中学校で新学習指導要領が全面実施になるが、精華町教育委員会ではこれを見据えて、教職員の研修、教育環境の整備に取り組まれている。今後も円滑な移行に向けて準備を進めていただきたい。

事業評価をいただいた方（敬称略）

河村 年郎（元小学校長）

木村 勝（元中学校長）